

寒地 ITS ワークショップ(兼第3回寒地道路連続セミナー)の開催報告

防災雪氷研究室

平成16年8月30日に、北海道開発土木研究所及び北海道 ITS 推進フォーラムの主催により、寒地 ITS ワークショップ(兼第3回寒地道路連続セミナー)を開催しました(写真-1)。



写真-1 寒地 ITS ワークショップ開催状況

“地域に広がる ITS”をテーマに、北海道大学の山本強教授から「北海道 ITS の今後の展望と期待」と題して、自動車の情報化や GPS の動向、北海道の特性を考えた ITS 戦略等の基調講演をいただきました。次に、北海道開発局の坂憲浩氏から「セカンドステージの ITS の方向性について」と題して、スマートウェイ推進会議の提言内容のポイントや北海道 ITS の取り組み状況や今後の方向性について話題提供をいただきました。

第1セッション「地域で広がりを見せる ITS【サービス面からの紹介】」では、行政や研究機関で取り組まれている事例4件の発表がありました。北海道開発局の村中俊治氏から、光ファイバー網を活用した防災情報共有システムによる関係機関の情報一元化の取り組みについて、札幌市の竹内一裕氏から、市営地下鉄の運休情報メール配信システムと利用状況について、北海道後志支庁の藤田栄一郎氏から、ドライブ観光に対応した官民協働による地域情報発信の取り組みについて、北海道開発土木研究所の山際祐司から、北の道ナビや官民連携による道路情報収集提供実験しりべし e 街道、沿道情報提供の展開について発表がありました。

寒地 ITS ワークショップ(兼第3回寒地道路連続セミナー)プログラム

1. 開会挨拶
2. 基調講演「北海道 ITS の今後の展望と期待」
山本強 北海道大学大学院情報科学研究科教授
3. 話題提供「セカンドステージの ITS の方向性について」
坂憲浩 北海道開発局建設部道路計画課道路調査専門官
4. 第1セッション
「地域で広がりを見せる ITS【サービス面からの紹介】」
・「光ファイバー網を活用した道路管理の高度化の現状と将来展望」
村中俊治 北海道開発局建設部道路維持課道路防災専門官
・「札幌市営地下鉄における運休情報の提供について」
竹内一裕 札幌市企画調整局総合交通計画部交通企画課利用促進担当係長
・「しりべしシステムについて」
藤田栄一郎 北海道後志支庁経済部商工労働観光課観光振興係長
・「インターネット道路情報提供の現状と可能性」
山際祐司 北海道開発土木研究所道路部防災雪氷研究室主任研究員
5. 第2セッション
「進展する ITS 技術とその活用【技術面からの紹介】」
・「携帯情報提供サービスの積雪寒冷地での適用」
吉富広三 (株)長大ネットワーク事業プロジェクトプロジェクトリーダー
・「ASP による車両位置情報サービス」
高田博 沖電気工業(株)システムソリューションカンパニー
・「安全運転のための技術活用例の紹介」
野田竜也 ソリトン・コム(株)
6. 閉会挨拶

第2セッション「進展する ITS 技術とその活用【技術面からの紹介】」では、民間企業で取り組まれている事例3件について発表がありました。

(株)長大の吉富広三氏から、道路交通情報の携帯情報提供サービスや利用状況、今後の展開について、沖電気工業(株)の高田博氏から、バスロケーションシステム等の車両位置情報サービスについて、ソリトン・コム(株)の野田竜也氏から、セーフティーレコーダーを活用したヒヤリハット調査や応用事例について発表がありました。

当日は北海道開発局をはじめ、行政機関、道路関連機関、民間企業、報道機関等から126名の参加をいただきました。開催報告を道路部ホームページ「北の道」(<http://www2.ceri.go.jp/jpn/>)のお知らせにも掲載しています。当日の配布資料がダウンロードできますのでご覧下さい。

(文責：山際 祐司)